



# KUZUHA ROTARY CLUB Weekly Club Bulletin

2013～14年度 北川会長テーマ

## 『 自 他 敬 愛 』

～より愛情に満ちた思いやりのある奉仕活動を!!～



### 第1913回 例会

2014年6月11日 (水) くずはゴルフ場

#### 今日の歌

「4つのテスト」  
 真実か どうか  
 みんなに 公平か  
 好意と友情を  
 深めるか  
 みんなのために  
 なるかどうか

#### 今月の予定

6/18 (水)	・卓話 駕田毅 会員 ・40周年実行委員会
6/25 (水)	・最終例会 ・退任挨拶

- 12:40開会点鐘
- 友情と親睦の握手
- ロータリーソング  
 「4つのテスト」
- お客様紹介
- 会長の時間
- 幹事報告
- 委員会報告  
 ・出席状況報告
- 3分間スピーチ  
 白井博巳会員

- 卓話  
 平尾公介 会員
- その他  
 ・ニコニコBOX報告
- 13:30閉会の点鐘
- 本日の会合(敬称略)  
 <被選理事会>  
 原田、小北、北川、上山、岡山  
 國田、白井、宮田、初木、林宏毅  
 田中、稲田、源本、米田  
 <第1回情報集会>  
 ひらかた仙亭 18時～

おめでとうございます！ (6月)



入会記念日祝 白井博巳 会員



誕生日祝 藤原和彦 会員

#### 3分間スピーチ

6/18	宮田 明 会員
6/25	—



北川順清 会長

## 【会長の時間】

先週は創立40周年記念例会を開催し、記念卓話を今中会員から、創立以来今日までの思い出や追想、交野RCの誕生や奉仕活動まで20分の短い時間ではあったとはいえ、今中節といえは失礼であります、チャーターメンバー今中会員のおしゃべりで一同感銘致しました。また、懇親会の宴席では、出席頂きました歴代会長皆様からスピーチを頂き、お陰さまで本当にうれしい記念例会となりました。

最後には創立40周年記念事業実行委員会から、役員を紹介、記念事業内容の説明と進捗状況等の報告を受け、「40周年にむけて」中野実行委員長に締めくくって頂きました。

40周年記念例会、会員相互のより一層の親睦を深め、会員が一体となって次年度へバトンを渡したい思いを見事に演出できました。小北副会長並びに役員、そしてご協力いただきました歴代会長皆様、会員皆様に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

さて、今日の卓話は岡山会員ですが、その前にクラブ全員協議会を開催します。予てより規定審議委員会で検討していただきましたクラブ定款・細則・内規改正につきまして、宮田委員長より説明があります。改訂資料は、前もって皆様にお送りしましたので、ご一読されたことと思います。説明後には、皆様の承認を求められますので、承認をいただきましたならば、今日より有効とします。

今日は月初であり、このように盛りだくさんの内容で進めますので、会長の時間はこれで終わります。

## 【3分間スピーチ】

- ブラック企業についての解釈
  - ・名ばかりの企業
  - ・長時間労働の継続
  - ・無情な経営
  - ・無計画な利潤獲得と配分
- 現場確認の対策（政府の方針）
- 正義感の養成が根幹
- 四つのテストを再確認
  - ロータリーとしては特に必要な綱領



山口伊太郎会員

## 【クラブ全員協議会】 開催

宮田明規定審議委員長より説明



宮田 明 委員長

○2013RI理事会決定報告（クラブ定款・細則）

### 第4条 綱領 目的

ロータリーの綱領目的は、有益な意義ある事業の基礎基盤として奉仕の理想を鼓吹し理念を奨励し、これを育成し育む事にある。具体的には、特に次の各項を鼓吹育成奨励することにある。

第1 奉仕の機会として知り合いを広めること—によって奉仕の機会とすること；  
など

○当クラブ細則(内規)

- ・長期計画委員会、ニコBOX 委員会
- ・出席規定について
- ・慶弔規定案について

※変更詳細は配布済み

## 【卓話】 自己肯定感

### ○大切にされた子が人も大切にすると心に土台は自己肯定感

子どもの心の成長にとっていちばん大切なものはなんでしょう。学力も大事、しつけも大事、でも最も自己肯定観(自己評価)です。自己肯定感とは、「自分は大切な人間だ」「生きている価値がある」という気持ちをいいます。この肯定感が極端に低くなると、子どもは引きこもりになったり、非行に走ったりします。逆に言えば自己肯定感さえ育てていけば子どもはそれなりに健康に成長していくのです。

この大切な肯定感が今の日本の子どもたちは決して高くないことがいろいろな調査によって明らかになっています。日本では3人に2人が自分は価値のない人間だと感じているのです。自分なんか生きている価値がない、どうせ何をやってもダメとしか思えない子どもがどうして勉強に意欲的に取り組んだり、人生を前向きに生きたりできるでしょう。しつけやルールの根本にあるのは、他人のことを大切にすることですが、自分を大切にしてもらった経験のない子どもがどうして人を大切にすることができるでしょう。すべての土台は、自己肯定感なのです。

### ○子育て支援の最大の課題は？

ところがこういう話を講演ですると、必ずと言っていいほど質問される、それは「子どもの自己肯定感を育む事が大切なのはよくわかりました。でも話を聞いているうちに、親である私自身、自己肯定感が決して高くないのではないか、むしろ低いと思う。こんな私が果たして子どもの自己肯定感を育てることができるでしょうか」という質問です。それほど、今は親自身、自己肯定感が低いと感じている人が多いのです。もちろんそういう人でも、「正しい知識を持って子育てしておけば大丈夫ですよ」と質問には答えますが、それでも親自身が自分を否定しながら、子どもだけを肯定しながら育てていくのは難しいことです。

私は子育ての最大の課題は、子どもの自己肯定感を育むこと、これに尽きると思っていますが、では子育て支援の最大の課題は何かという、親の自己肯定感をいかに育むかこれに尽きると思っているのです。親が自分を肯定できるようになれば、必ず親は子どものことも肯定できるようになるからです。



岡山量正 会員





ニコニコ箱	合計 ￥10,000	累計 ￥1,301,642
-------	------------	---------------

ニコニコ箱メッセージ(敬称略・順不同)

\*80才の誕生日を元気に迎えられた喜びに

藤原和彦

\*岡山先生の卓話、とても為になりました

ありがとうございます

山本一郎

第1912回例会出席報告 (6月4日)

総会員数	出席者	出席率
52名	38名	79.16%
お客様 岩渕 信廣 様 (見学) 瀬川 裕一 様 ( 〃 )		
第1909回 例会補正後 出席率 79.59%		
メイク 7名 欠席 10名 除外 3名		

2014クールビズ  
6月1日~9月30日  
ロータリー徽章着用

○本日の配布物

①6月11日週報

②13-14最終例会および14-15初例会のご案内

○本日の回覧物

①6月出席予定表

②枚方交野交通安全協会会報

○地区行事等出席報告

6/10地区職業奉仕委員会

林宏毅

○地区行事等出席予定

本日 (6月4日) お客様



瀬川裕一様 (左) 岩渕信廣様 (右)

森賢司 会員からのメール

いつも勝手して済みません。

私の体は動きませんが、ロータリアンとして出来る限りのことを5大奉仕を考えながらしています。

私には集めるという趣味があり、以前集めたものを私の体の危うさから正しい保存先を考えました。

ホセリザールさんの世界に一冊しかない本を保有している関係で

私の全ての本をフィリピン国立図書館等に寄贈します。

添付書類は、国立図書館の寄贈契約書受取、アヤラファウンデーションの寄贈契約書

このほかにフィリピン大学の書類がありますがコンプライアンスの関係で全ての書類を公開することは出来ません。下の文章は私の趣意書の一部です。

(フィリピンの国立図書館のネームコレクションは来年作って頂ける予定です。)

I think your question will be

Why you donate to Philippine?

The reason why is before we made fault in Philippine at ww2

But Philippine people treat us so kindly

For apologize and thanksness,I privately buy books what they want,and donate

books will be donated 3divided

National library of Philippines and Philippine university of diliman main library, and ayala foundation museum library

I will donate 60books from 1886year to 1930year



発行 KUZUHA ROTARY CLUB

国際ロータリー 第2660地区

創立：1974年5月30日 承認：1974年6月25日

クラブ名称変更承認：2005年6月 6日

会長 北川 順清

広報委員長 山本 一郎

大阪府枚方市楠葉花園町14-2  
樟葉パブリックゴルフクラブハウス2F

電話 072-855-5125

FAX 072-855-5180

Email: kuzuha-rc@kcat.zaq.ne.jp

URL:http://www.kcat.zaq.ne.jp/kuzuha-rc/